

(第一面)

コンクリート工事施工状況・施工結果報告書

令和 年 月 日

建築主事 様

報告者(建築主)住 所
氏 名

下記建築物について、建築基準法第12条第5項の規定により施工状況・施工結果報告書を提出します。
なお、この施工状況・施工結果報告書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

作成者	工事監理者	()級建築士 (大臣・知事) 登録 第 号 ()級建築士事務所 () 登録 第 号 住 所 TEL()-()- 氏 名		
工事施工者	施工者名 建設業許可(特定・一般) 第 号 住 所 TEL()-()- 代 表 者			
工事名称				
建築場所				
建築主住所・氏名	住所 氏名			
設計者	()級建築士 (大臣・知事) 登録 第 号 ()級建築士事務所 () 登録 第 号 住 所 TEL()-()- 氏 名			
建築確認	令和 年 月 日 第 号			
用途等				
工事概要	工事種別	新築・増築・		
	構造	S・RC・WRC・SRC・PC・他()		
	階数等	地下: 階 地上: 階 PH: 階 高さ: m		
	面積	建築面積: m ² 延べ面積: m ²		
建築確認後の構造関係変更事項	変更: 有・無 変更内容			
かぶり厚さの最小値(実測値) (単位: mm)	部 位	土に接しない部分	土に接する部分	
	柱	屋外	屋内	
	梁	屋外	屋内	
	床	屋外	屋内	
	耐力壁	屋外	屋内	
	非耐力壁	屋外	屋内	
	基礎杭			
外壁仕上げの種類等	・タイル張り ・吹付タイル ・リシン吹付 ・ペイント塗り ・コンクリート打放し ・その他(具体的に)()			
使用材料等	セメント	種 類	ポルトランドセメント ・ 高炉セメント ・ シリカセメント ・ フライアッシュセメント	
		種 別		
		製造工場		
	細骨材	産地		
		種別		
	粗骨材	産地		
		種別		
		最大寸法		
	混和材料	・A E 剤 ・減水剤 ・A E 減水剤 ・高性能A E 減水剤 ・流動化剤		
		・その他()		
レディーミストコンクリート	工場名			
	JIS番号	平成 年 月 日 第 号		
運搬時間	~ 分			
ポンプ車	機種名	能力	m m ³ /h	

(第二面)

コンクリート圧縮強度 試験結果に関する考察	
鉄筋継手の試験結果に 関する考察	
塩化物量測定結果に関 する考察	
アルカリ骨材反応対策 に関する考察	
その他 コンクリート・鉄筋・ かぶり厚等の材料の品 質・不具合の措置等に ついて	
添付図書	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート調合計画表 ・鉄筋継手の試験結果 ・コンクリート圧縮強度の試験結果 ・塩化物量の試験結果 ・鉄筋鋼材品質証明(ミルシート) ・その他 ()
記入上の注意	<ol style="list-style-type: none"> ① 該当する確認事項・検査事項に○印を付け、必要事項を記入すること。 ② この報告書に記載しきれない事項については、別紙にまとめること。 ③ 添付図書の欄は、添付しているものについて○印を付けること。 ④ 添付図書の各種検査結果は、第四・五面の検査結果表を利用し、出来るだけ一覧表にまとめること。

※ 鉄筋のミルシート（裏書きミルシート含む）、その他コンクリート、鉄筋の各種試験結果を原本で提出する場合は、書類提出時に担当者申し出下さい。検査終了後お返し致します。

(第 三 面)

調 合 計 画	番 号	打設部位	打設時期	コンクリ ートの種 類	設計基準 強度 (N/mm ²)	調合強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	空 気 量 (%)	水セメン ト比 (%)	単位水量 (kg/m ³)	細骨材率 (%)
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
	9										
	10										
	11										
	12										
	13										
	14										
15											
コ ン ク リ ト	塩化物量の予測						塩害対策(有・無)				
	<input type="checkbox"/> 0.3kg/m ³ 以下 <input type="checkbox"/> 0.30kg/m ³ を超え 0.60kg/m ³ 以下 <input type="checkbox"/> 0.60kg/m ³ を超える						<input type="checkbox"/> 調合(W/C %、スランプ cm) <input type="checkbox"/> 防せい剤 <input type="checkbox"/> 床下端の鉄筋のかぶり厚さ cm <input type="checkbox"/> その他 ()				
劣 化 対 策	塩害の要因(有・無)						アルカリ骨材反応対策(有・無)				
	<input type="checkbox"/> 海砂 <input type="checkbox"/> 混和剤 <input type="checkbox"/> 海水中の塩分 <input type="checkbox"/> その他 ()						<input type="checkbox"/> 無害骨材の使用 <input type="checkbox"/> 低アルカリ形セメントの使用 <input type="checkbox"/> アルカリ総量 kg/cm ³ <input type="checkbox"/> 混合セメントの使用				
記入上の注意		①記入欄が足りない場合は、コピーして下さい。									

※ コンクリート調合表を原本で提出する場合は、提出時に担当者に申し出下さい。検査終了後お返し致します。

鉄筋継手の試験検査結果 (検査ロットごとに記入のこと)						
ロット No.	鉄筋継手 の部位	鉄筋継手の 工法	鉄筋の種 類 試 験 方 法	試 験 機 関 名 試 験 年 月 日	破断位置 合 否	検査ロッ トの合否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否
		圧接・ ()	SD /径D 引張・()	R 年 月 日	母材(本)・接合部(本) 合格(本)・否(本)	合・否

※記入上の注意

①記入欄が足りない場合は、コピーしてください。

②鉄筋継手部位には、杭・基礎・地中梁・☆階柱・☆階梁等を記入すること。

※ 鉄筋のミルシート (裏書きミルシート含む)、その他コンクリート、鉄筋の各種試験結果を原本で提出する場合は、書類提出時に担当者に申し出下さい。検査終了後お返し致します。

(第五面)

コンクリートの試験検査結果 (検査ロットごとに記入のこと)

ロット NO.	コンクリート 打込箇所	コンクリート 打込年月日	コンクリート の種類	塩化物量 (kg/m ³)	スランプ (cm)	空気量 (%)	養生温度 (℃)	設計基準強度	強度管理材令	圧縮強度②	圧縮強度③	圧縮強度④	試験機関名
								呼び強度	圧縮強度①		支柱除去材令	P S 導入材令	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	28日・ 日	28日 N/mm ²	N/mm ²	N/mm ²	
		R 年 月 日	普通・軽1・軽2 ()					N/mm ²	N/mm ²	日 N/mm ²	日	日	

※記入上の注意

①記入欄が足りない場合は、コピーしてください。

②コンクリート打込箇所には、杭・基礎・地中梁・☆階立上り・☆階床等を記入すること。

③圧縮強度①には受入検査 (標準養生試験体) を、圧縮強度②には構造体コンクリート検査 (現場水中養生・現場ふうかん養生・コア又は標準養生試験体) を、圧縮強度③には支柱除去時期決定用試験体 (現場水中養生) を、圧縮強度④にはプレストレス導入時期決定用試験体 (現場水中養生) の試験結果を記入すること。

※コンクリート圧縮試験結果を原本で提出する場合は、担当者に申し出下さい。検査終了後お返し致します。